
インサイド

A Z U

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

インサイド

【Nコード】

N1741C

【作者名】

AZU

【あらすじ】

隔離された環境での学校の教育しか知らない子どもたちが、ある事件を通して…

第一章〜邂逅〜（前書き）

連載第一章です。

第一章 邂逅

目が覚めた。別にもう眠くない。でも寝よう。朝になるまでどうせやることもないから……

「おはようございます。起床の時間です。15分後にそれぞれの教室に移動してください。」

どうやらすっかり寝てしまったようだ。早く準備をしよう。ベツトを片付け、制服を着る。いつもと同じ日々が始まる。

「それでは今日もAの注射をします。」

Aというのは朝にする注射のことで、昼にはB、夜にはCという注射をする。少し痛いのが、これが無いと生きていけないということだ。「ねえ、僕の注射をうってくれませんか」隣の生徒に頼まれて注射をうつ。私もうってもらおう。これが朝、昼、夜の3回行われる。

「それでは今日の勉強を始めます。」先生がいつものように話し始めた。今日の勉強も国語、数学、理科、体育である。今日も全力で頑張ろう。

授業が始まった。もちろんみんな真剣に取り組んでいる。

先生にそう教えられてきたから。きっとこれが正しいのだから。

1日を終えて部屋に戻る。与えられた宿題をこなし、決められた時間に風呂に入り、寝る準備をする。私の部屋には他に3人の人がいる。気にはならない。そういう決まりなのだから。

私たちの生活しているところ（学校と寮）は、大きな壁に囲まれて

いて、その向こう側に出ると死んでしまうという。だから誰も行くとうとしないし、壁の外を見た者もない。

ある日、体育の時間に事件が起こった。風がとても強い日、大きな壁の向こうから、鳥のような機械が飛んできたのだ。見たこともないそれは、大きな音と共に学校のグラウンドに墜ちてきたのであった。

先生達が一斉に外に飛び出してきた。

「どうするんだ！」

「本部に連絡をとれ！」

「子どもに影響を与えてはいけない！まずは子どもを部屋に戻せ！」

いつもとは違う先生の態度に私たちは戸惑いを覚えた。その時、機械の中から先生たちくらいの女人が、大怪我をした体を引きずって出てきた。

「お医者さん…を呼ん…てください…お…医者…」そのままその人は動かなくなってしまった。ここにはお医者さんという人はいない。先生と生徒しかいない…お医者さんという人がいたらあの人はまた動くようになるのだろうか。自分は何もしなくていいのか…できな…教えられないから…。

第一章へ邂逅へ（後書き）

最後まで読んでいただきありがとうございます。第二章からは順次発表（リクエストがあれば早めにしていく予定です）していく予定です。ですのでよろしく願います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1741c/>

インサイド

2010年10月10日02時30分発行